

ナガノパープル良品生産の留意点

- 食味が良い「ナガノパープル」の生産に向け適正な着果量と適期収穫を心がけましょう。
- 裂果の軽減に向け、雨よけ栽培など適切な管理を徹底しましょう。

良品生産に向けた栽培方法の詳細は、以下のURLより「ナガノパープル栽培マニュアル」をダウンロードして参照してください。

<https://www.agries-nagano.jp/wp/wp-content/uploads/2018/02/naganopapurumanyuaru.pdf>

※上記表示では、2行に分かれていますが、入力する際は、1行に連続しているものとしてください。

収穫適期はカラーチャートにより把握してください。



収穫適期：果粒の付け根まで赤紫～紫黒に着色

ぶどう「ナガノパープル」用カラーチャート

カラーチャートについて

厚紙に印刷したカラーチャートは、長野県農業試験場知的財産管理部（連絡先は裏面）で配布しています。

なお、数に限りがありますので、あらかじめ電話・FAXで確認してください。1申込みにつき1枚の配布とします。

郵便番号・住所・氏名を記載し、82円切手を貼った返信用の封筒（長形3号または長形4号）と証紙の写しを同封し、長野県農業試験場知的財産管理部へ郵送でお申込みください。

長野県

良品生産の3つのポイント

ポイント1

大房、着果過多は食味不良の原因となります。
果房重、着房数を遵守しましょう。

- ① 一房当たりの着粒数：30～35粒
- ② 果房重：400～450g
- ③ 果粒重：13～15g
- ④ 10a当たりの着房数：3,000～3,500房
- ⑤ 収量：1.5t/10a程度

ポイント2

食味が良い果房の適期収穫を徹底しましょう。

- ① 糖度18%以上の良食味な果房を収穫
- ② 果粒の付け根（果てい部）まで紫黒色に着色した果房を収穫
- ③ 長野県の場合、満開後～成熟までの日平均気温積算値は2,000～2,100℃

ポイント3

「ナガノパープル」は、成熟期の降雨により裂果が発生することがあります。裂果発生を軽減するため以下の管理を徹底しましょう。

- ① 雨よけ栽培とする。
- ② 過剰な大粒・大房生産は、裂果の発生を助長するため、植物生長調節剤利用による過度な果粒肥大をさせず、上記果房重、着房数を遵守する。
- ③ 定期的なかん水により、土壌水分の変動を防ぐ。
- ④ 摘心などの新梢管理を徹底し、成熟促進を図る。

ナガノパープル苗木の取扱いについてお願い

- ① 苗木に付いている証紙を確認し、保管してください。
 - 証紙の付いていない苗木は非正規品です。
- ② ルールを守って苗木を正しく利用しましょう。
 - ナガノパープルを自家増殖して得た苗木や穂木を、他人に譲渡することは種苗法で禁止されています。
 - ナガノパープルの苗木や穂木を、海外に持ち出すことは絶対にやめましょう。

お問い合わせ先

長野県農業試験場 知的財産管理部
〒382-0072 長野県須坂市大字小河原492 TEL 026-246-2414 FAX 026-251-2357

長野県